

## 2団体に社会公益賞

### 神戸キワニスクラブが贈呈式

社会奉仕団体「神戸キワニスクラブ」(中後和子会長)は6日、神戸市中央区のホテルオークラ神戸で、各分野で活躍した個人や団体に贈る社会公益賞の贈呈式を開催した。西宮市を拠点に活動する障害者支援ボランティア団体「グループつくし」と、神戸市の「サマーミュージックステーション実行委員会」が受賞した。

グループつくしは昭和60年に結成。絵本のキャラクターのぬいぐるみなどを製作し、西宮市内や宝塚市内の小学校の特別支援学級に寄贈するなどした。サマーミュージックステーション実行委員会は毎年夏に小学5年生から高校生までを対象とし、合宿形式でプロの音楽家によるレッスンを行う団体。子供たちがプロによる本物の音楽に触れる機会を提供してきた。

受賞したグループつくしの代表、浜田逸子さん(73)は「このことを励みに、子供の笑顔のために活動を続けたい」、サマーミュージックステーション実行委員会の実行委員長、斉田好男・神戸大名音楽教授(75)は「これからもプロの音楽家に習ったことのない子供たちにプロと触れ合える機会をつくっていきたい」と話した。

神戸キワニスクラブは昭和45年に発足。長年にわたって各分野で活躍した個人や団体を表彰している。



社会公益賞を受賞したグループつくしの浜田逸子代表(中央)とサマーミュージックステーション実行委員会の斉田好男実行委員長(右から2人目)＝神戸市中央区